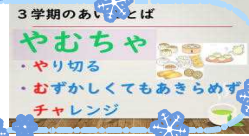


みどりの風

真庭市立 富原小学校報 No.15



令和5年1月30日

校長 池田 誉

大雪が降りました

岡山県北部にも大雪警報が発令されたため、1月25日（水）と26日（木）の2日間、学校を臨時休業としました。また、28日（土）にも再び大雪警報が出て、人権参観日が中止となりました。近年まれに見る大雪となり、校庭や校舎の周りもすっかり雪に覆われ、学校周辺の道路も通行が難しい状況になりました。

学校周辺の除雪作業には、地域の方や保護者の方、保育園の先生、児童や卒業生も手を貸してくださいました。また、バスの停留所や後谷の折り返し場所の除雪は、近くの保護者の方や地域の方がしてくださいました。市道の除雪を振興局に依頼して下さった方もいらっしゃいました。また、保育園のお隣にお住まいの柴田さんは、雪が降った日にはいつも、バス停からの坂道に凍結防止剤をまいたり、雪かきをしたりして児童を迎えてくださっています。大雪で大変ではありましたが、いろいろな方が学校を支えてくださっていることを改めて実感する機会となりました。



2月もまだまだ寒い日が続きます。雪への備えもしながら、安全な登下校、学校生活ができるよう気を配っていきたいと思います。

1/25の校庭の様子

「人権参観日」中止に伴って

1月28日（土）の人権参観日は、大雪警報のため、残念ながら中止となりました。本来なら、各学級で人権について考える道徳の授業を見ていただく予定でした。

授業を見ていただくことはできませんでしたが、学校では、一人一人を大切にし、お互いを思いやる気持ちを育てるための取組を行っています。2学期には人権標語や作文に取り組み、真庭市の審査会で入賞した人もいます。また、玄関にある「なかよしの木」には、自分や友達のよいところや、友達に感謝を伝えるメッセージを書いたハート型のカードがいっぱいに貼られています。人権標語と「なかよしの木」は、しばらく校内に掲示していますので、よい機会にぜひご覧ください。



なかよしの木

また「第2回富原っ子みらい会議」のかわりに、富原っ子についての保護者の方々のご意見を伺うアンケートを近日中に行います。来年度の教育計画の重点にも反映させたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

人権講演会で講演をいただく予定だった文部科学省の高橋典久先生から講演用にいただいた資料をお届けします。「メディアとのつきあい方」について、わかりやすくまとめてくださっていますので、じっくりと目を通していただければと思います。

1月の行事から

3・4年生消防署・警察署見学 1月20日（金）



真庭消防署では、いろいろな車両を見せていただいたり、防護服を着せてもらったりして、消防や救急の仕事についてくわしく知ることができました。真庭警察署では、警察官の装備品を手にとったり、白バイやパトカーに乗せてもらったりして、警察の仕事を体感しました。楽しい体験を通して、命や安全を守る仕事の大切さについて理解を深めることができました。

児童集会 1月24日（火）



5・6年生が作成した「富原茶PR動画」の発表がありました。3グループに分かれて作った動画は、4月から取り組んできた富原茶について学んだことをわかりやすく、そして楽しく伝えられるように工夫されていました。動画を見た他の学年の児童からも多くの感想が発表され、富原っ子の表現力が伸びてきたことを実感しました。

5・6年生エコクッキング教室 1月27日（金）



講師として元学校栄養士の牧さん、真庭市環境課の難波さん、佐藤さんをお迎えし、5・6年生が「かぼちゃのスープ」「和風ホットケーキ」作りに挑戦しました。かぼちゃやさつまいもを皮ごと使うことで、栄養もあり、生ごみを減らす調理ができることを学びました。ホットケーキには富原茶の粉末も入れて、「地産地消」もできました。子どもたちは、協力しながら楽しく調理に取り組んでいました。